

# CORONA 窓枠用アタッチメント WMA-1 据付取扱説明書

## 据付前の確認

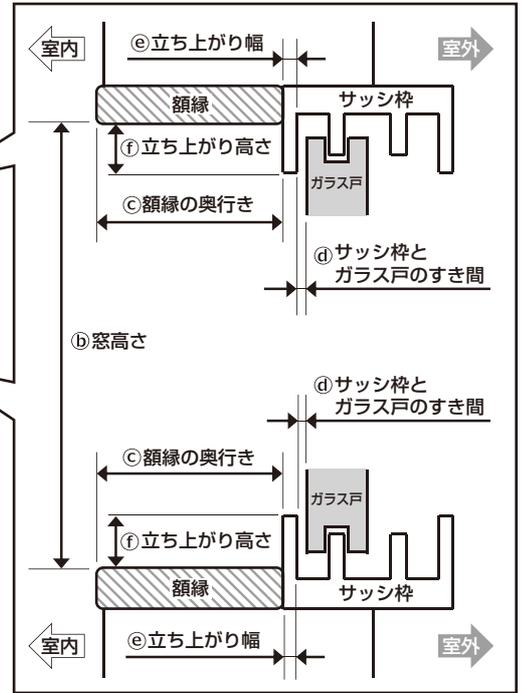
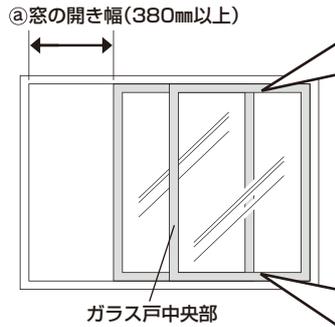
■本品は樹脂製のサッシや、補助金具を家屋にネジ止めせずにコロナウインドエアコンを設置（標準取付枠を上・下に突っ張ることで固定）するためのアタッチメントです。（補助金具：ウインドエアコン本体に付属の標準取付枠と同梱）  
冷房専用タイプのウインドエアコン本体と標準取付枠を合わせて使用します。

■この「据付取扱説明書」と標準取付枠（ウインドエアコン本体に付属）同梱の「据付説明書」をあわせてよくお読みください。

■据え付けが可能な窓やサッシの条件、各部寸法(㉔～㉑)は下記の通りです。

※額縁が水平かつ平坦でブラインドやカーテンレールなどが取り付けられていないこと

- ・㉔ 窓の開き幅 : 380mm以上
- ・㉕ 窓高さ : 900~1400mm
- ・㉖ 額縁の奥行き : 90mm以上
- ・㉗ サッシ枠とガラス戸のすき間 : 2.5mm以上
- ・㉘ サッシ枠の立ち上がりの幅 : 8mm以下
- ・㉙ サッシ枠の立ち上がりの高さ : 37mm以下



■窓の左側据え付けのとき、室内側のガラス戸中央部が厚いサッシや、立ち上がりより室内側に「とってなどの構造物がある」または「サッシが突き出している」場合、右側のサッシを全開にできないことがあります。

■据付工事終了後、この「据付取扱説明書」と余った部品は、移設時などに必要ですので、ウインドエアコン本体に付属の「据付説明書」や「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

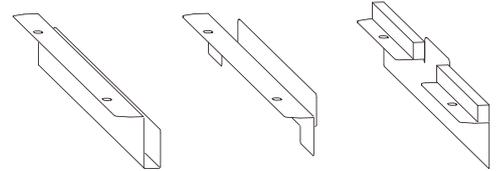
## 部品一覧

### アタッチメント上① (2個)

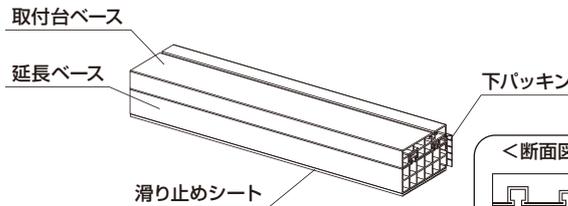


### 倒れ防止金具② (各1個)

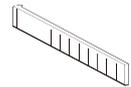
大: ②-1    中: ②-2    小: ②-3



### アタッチメント下③ (1個)



### 延長パッキン戸側④ (幅が広い)



### 延長パッキン柱側⑤ (幅が狭い)



### ネジ⑥ (4本) (φ4.0×10)



## 用意する主な工具

- 巻尺(約2m)
- 幅の広いマイナスドライバー
- プラスドライバー
- はさみ(カッター)



# 窓サッシに対応した使用部品と据付手順の概要

■窓サッシの形状や寸法により、据付手順や使用部品が異なります。

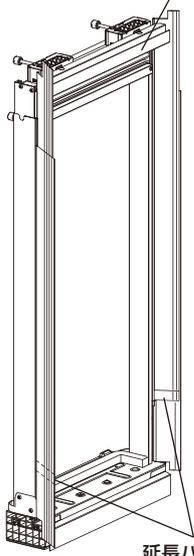
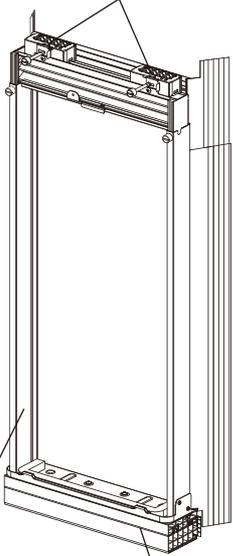
## <共通使用部品>

**アタッチメント上** アタッチメント上を標準取付枠に取り付け (左右各1個)  
(P3①・②参照)



アタッチメント上①

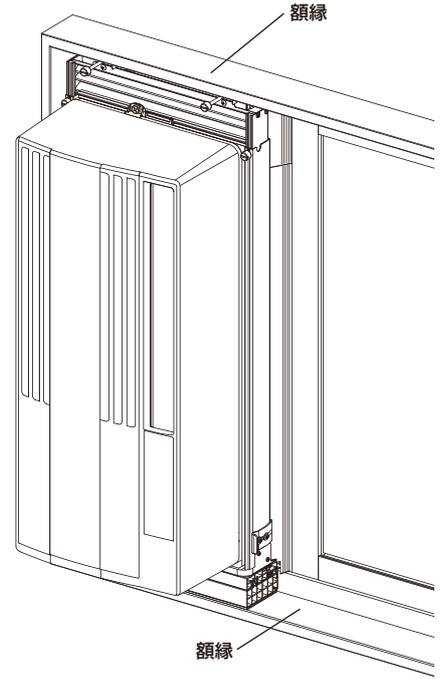
倒れ防止金具②



標準取付枠  
(ウインドエアコン  
本体に付属) アタッチメント下③

延長パッキン  
(戸側④・柱側⑤)

# 完成図



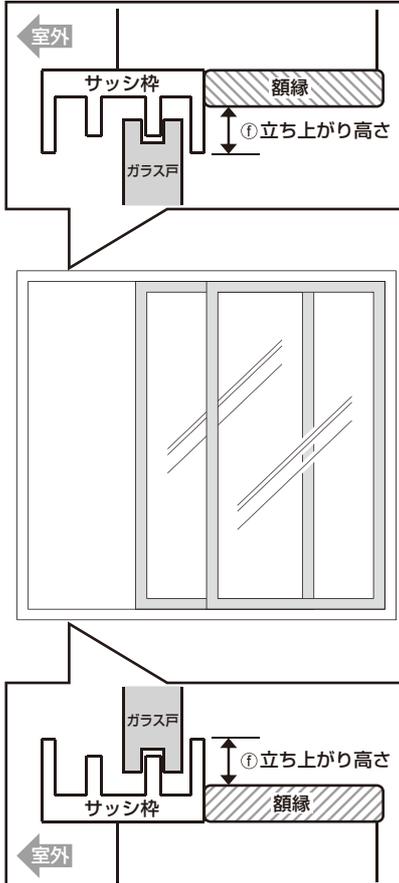
※図はサッシ枠の立ち上がり高さが21~37mm以下の窓の左側に据え付けた場合です。右側据え付けの場合は、戸側パッキンと柱側パッキンを差し替えて使用します。  
(詳細はウインドエアコン本体に付属の据付説明書を参照してください)

## <サッシの種類により選択する部品(サッシ上部)> (P1「据付前の確認」参照)

	立ち上がりが21~37mmの場合	立ち上がりが21mm未満の場合	立ち上がりがない場合
<b>倒れ防止金具</b>	大②-1を使用 (P3③参照)	中②-2を使用 (P3③参照)	小②-3を使用 (P3③参照)
<b>延長パッキン</b>	取り付け不要 (P4④参照)	延長パッキン戸側④と延長パッキン柱側⑤を取り付け (P4④参照) 延長パッキン戸側④ (幅が広い) 延長パッキン柱側⑤ (幅が狭い)	

## <サッシの種類により選択する部品(サッシ下部)> (P1「据付前の確認」参照)

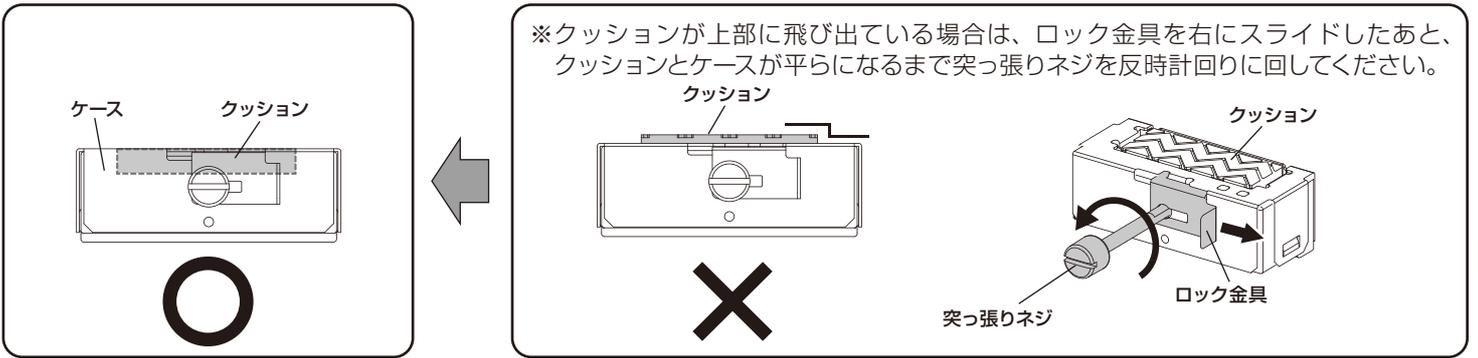
	立ち上がりがある場合	立ち上がりがない場合
<b>アタッチメント下</b>	延長ベースの底面に滑り止めシートを貼り付け、標準取付枠下部に取り付け (P4⑤・P5⑥参照)  滑り止めシート 延長ベース 取付台ベース	取付台ベースの底面に滑り止めシートを貼り付け、標準取付枠下部に取り付け (P4⑤・P5⑥参照)  滑り止めシート 取付台ベース



# 据付手順

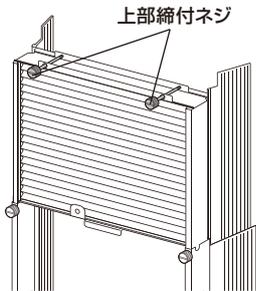
## ① アタッチメント上の確認

■アタッチメント上のクッションがケースから飛び出していないことを確認します。(2個)

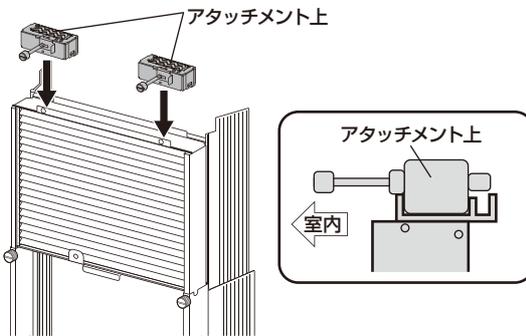


## ② アタッチメント上の取り付け

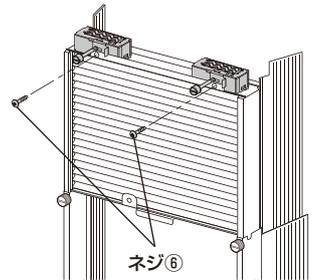
**1** 標準取付枠から上部締付ネジをはずします。(左右各1カ所)  
(上部締付ネジは以後、使用しません)



**2** アタッチメント上を標準取付枠にはめ込みます。(左右各1個)



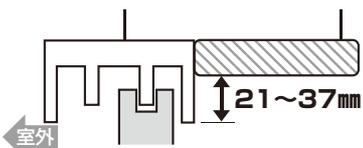
**3** アタッチメント上をネジ⑥で取り付けます。(上部締付ネジをはずした穴左右各1カ所)



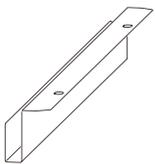
## ③ 倒れ防止金具の取り付け

■サッシ上部の立ち上がり寸法に応じて、3種類のうちいずれかの倒れ防止金具を選びます。

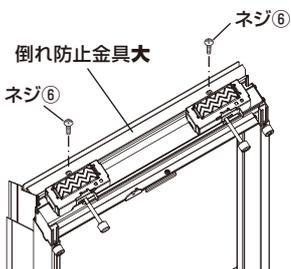
サッシ上部の立ち上がりが  
**21~37mmの場合**



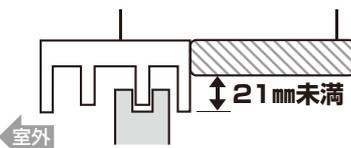
**1** 倒れ防止金具大②-1を使用します。



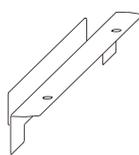
**2** 倒れ防止金具大を付属のネジ⑥でアタッチメント上に固定します。  
(左右各1カ所)



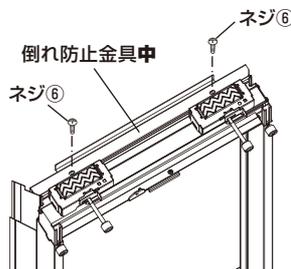
サッシ上部の立ち上がりが  
**21mm未満の場合**



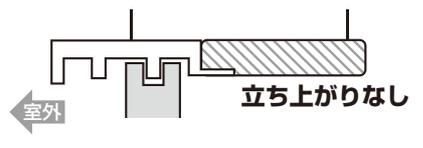
**1** 倒れ防止金具中②-2を使用します。



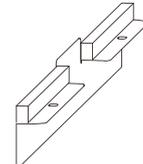
**2** 倒れ防止金具中を付属のネジ⑥でアタッチメント上に固定します。  
(左右各1カ所)



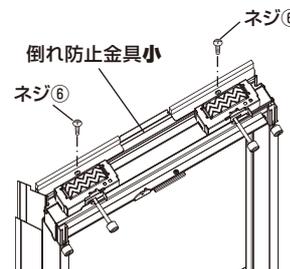
サッシ上部の立ち上がりが  
**ない場合**



**1** 倒れ防止金具小②-3を使用します。



**2** 倒れ防止金具小を付属のネジ⑥でアタッチメント上に固定します。  
(左右各1カ所)

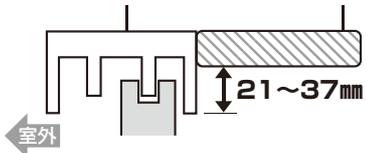


# 据付手順 (つづき)

## ④ 延長パッキンの取り付け

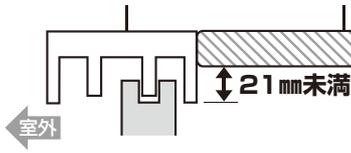
■ サッシ上部の立ち上がり寸法に応じて、延長パッキン戸側④(幅が広い)・延長パッキン柱側⑤(幅が狭い)を取り付けます。

サッシ上部の立ち上がりが  
21~37mmの場合



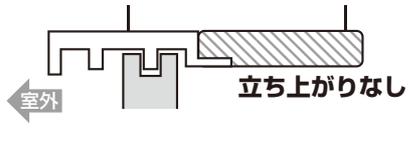
延長パッキンの取り付けは不要です  
(据付手順⑤へ)

サッシ上部の立ち上がりが  
21mm未満の場合

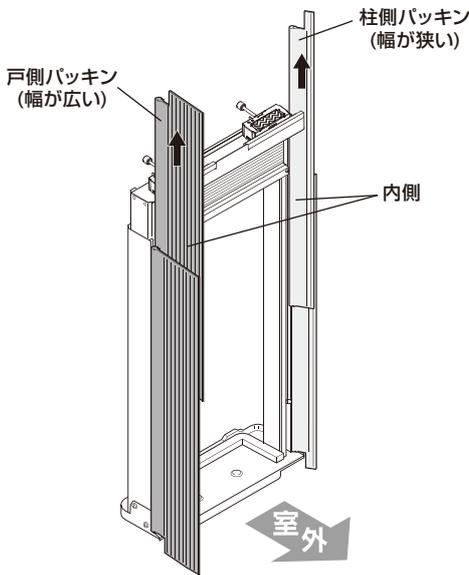


延長パッキンの取り付けが必要です

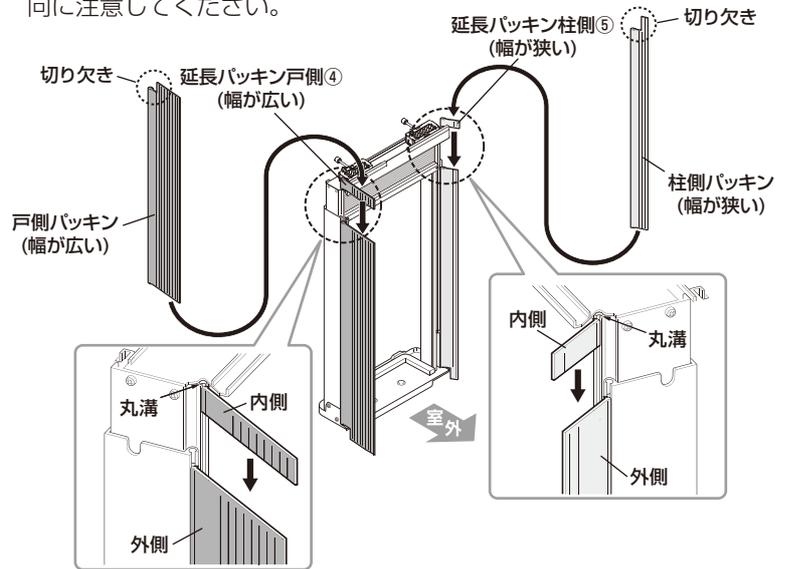
サッシ上部の立ち上がりが  
ない場合



① 戸側パッキン、柱側パッキンそれぞれ内側のパッキンを取付枠の丸溝に沿って上へ引き抜きます。



② 戸側パッキンを引き抜いた丸溝に沿って延長パッキン戸側④を差し込み、その後、戸側パッキンを元通りに差し込みます。延長パッキン柱側⑤と柱側パッキンも戸側パッキン同様にそれぞれ差し込んでください。  
※柱側及び戸側パッキンの切り欠きがそれぞれ上になるよう、差し込み方向に注意してください。



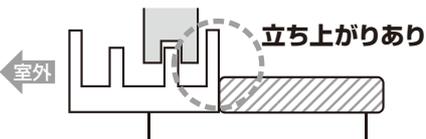
## ⑤ 滑り止めシートの貼り付け

■ サッシ下部の立ち上がりの有無に応じて、アタッチメント下③の組み合わせを変え、滑り止めシートを貼り付けます。



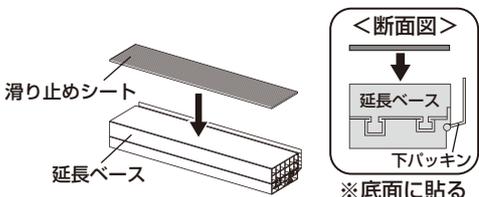
- 貼付部分のほこりなどをよく拭き取ってから貼り付けてください。
- 貼付部分を強く押して確実に貼り付けてください。

サッシ下部の立ち上がりが  
ある場合

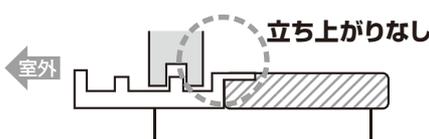


① アタッチメント下③の側面にある固定用テープ2枚をはがします。

② 滑り止めシートの保護紙をはがし、延長ベースの底面にしっかり貼り付けます。

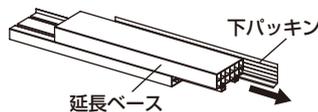


サッシ下部の立ち上がりが  
ない場合

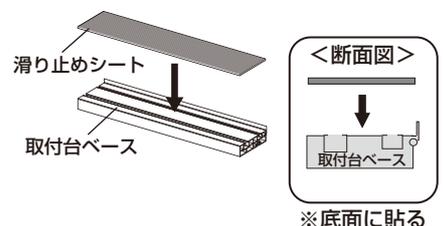


① アタッチメント下③の側面にある固定用テープ2枚をはがします。

② 延長ベースと下パッキンをスライドさせてはずします。(延長ベースと下パッキンは以後、使用しません)



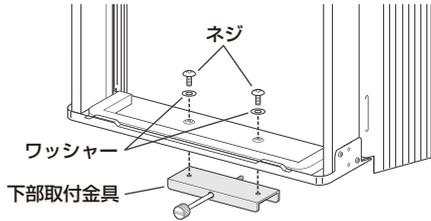
③ 滑り止めシートの保護紙をはがし、取付台ベースの底面にしっかり貼り付けます。



# 据付手順 (つづき)

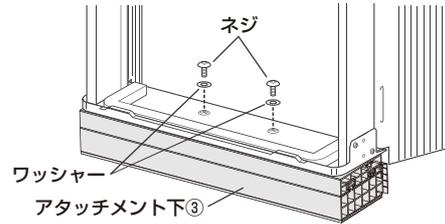
## ⑥ アタッチメント下の取り付け

**1** 標準取付枠下部のネジ2本をはずし、下部取付金具をはずします。



※ネジとワッシャー (透明) は次の作業で必要です。なくさないでください。

**2** 滑り止めシートを貼り付けたアタッチメント下③をネジ2本で取り付けます。このとき、ワッシャー (透明) も必ずそれぞれ取り付けてください。

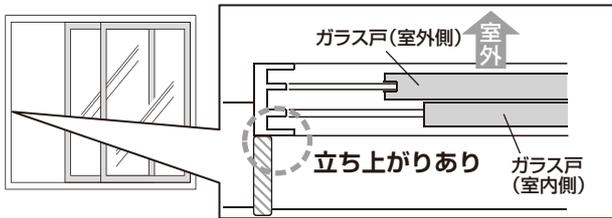


※図のアタッチメント下③はサッシ下部の立ち上がりがある場合です。

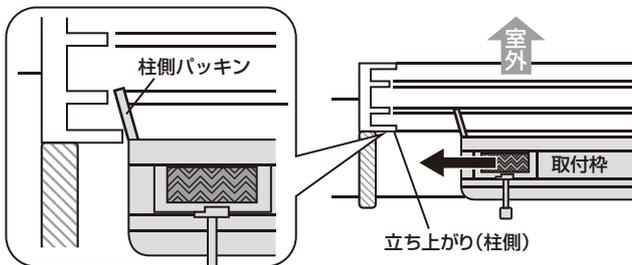
## ⑦ 取付枠の据え付け

■サッシ側面の立ち上がりの有無に応じて、下記の手順で取付枠を据え付けます。

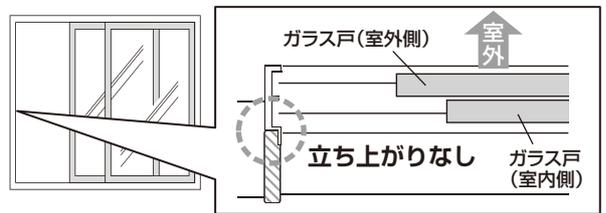
### サッシ側面の立ち上がりがある場合



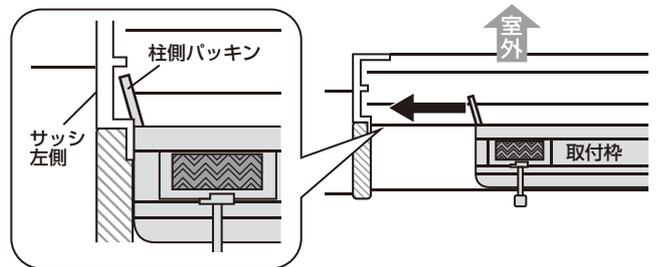
**1** 額縁に取付枠をのせ、サッシ左側 (柱側) の立ち上がり位置まで寄せます。このとき、柱側パッキンをサッシ左側の立ち上がりの室外側に出してください。



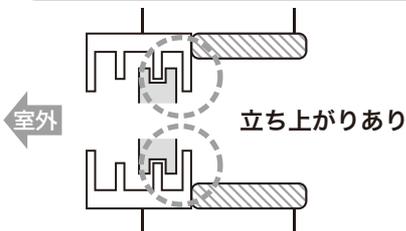
### サッシ側面の立ち上がりがない場合



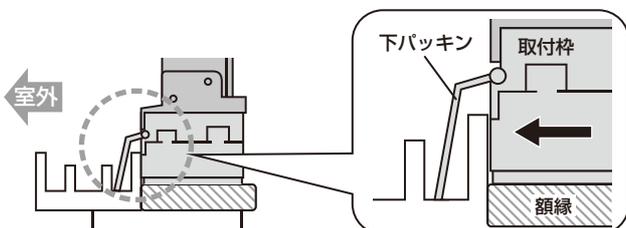
**1** 額縁に取付枠をのせ、サッシ左側 (柱側) まで寄せます。このとき、柱側パッキンをサッシ左側の室外側に出してください。



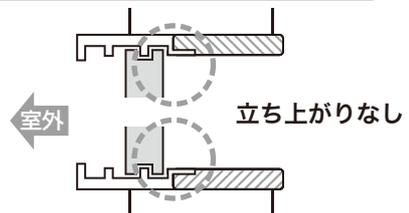
### サッシ上部・下部の立ち上がりがある場合



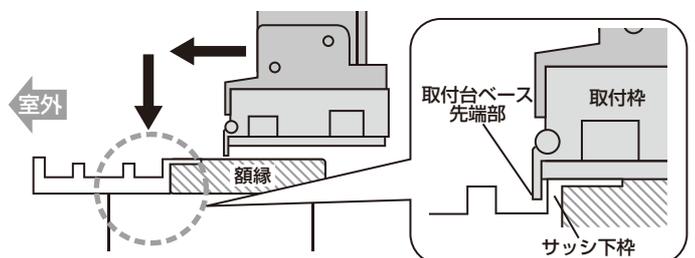
**2** 取付枠を室外側に押し、サッシの立ち上がりに突き当て、下パッキンをサッシ下部の立ち上がりにかぶせます。(余ったパッキンはP8「工事の仕上げ」でカットします)



### サッシ上部・下部の立ち上がりがない場合



**2** 取付台ベースの背面側下部先端部をサッシの下枠 (とガラス戸とのすき間) に差し込みます。



# 据付手順 (つづき)

## ⑦ 取付枠の据え付け (つづき)

サッシ上部・下部の  
立ち上がりがある場合

3 取付枠の上板(室内側)を持って引き上げて伸ばし、倒れ防止金具を窓サッシ上部の立ち上がりに差し込んだ状態で、アタッチメント上の上面を額縁に突き当ててください。

※このとき、取付枠上部の倒れ防止金具と取付枠下部のアタッチメント下をサッシの立ちあがりに**突き当てて位置決め**します。

サッシ上部・下部の  
立ち上がりがない場合

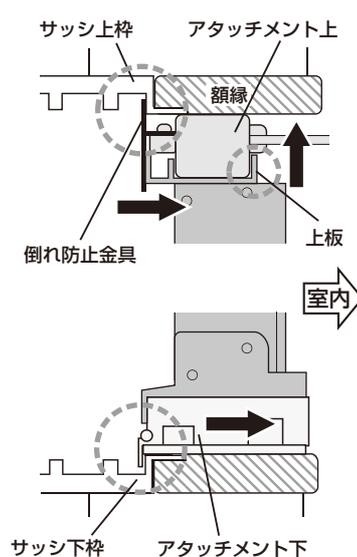
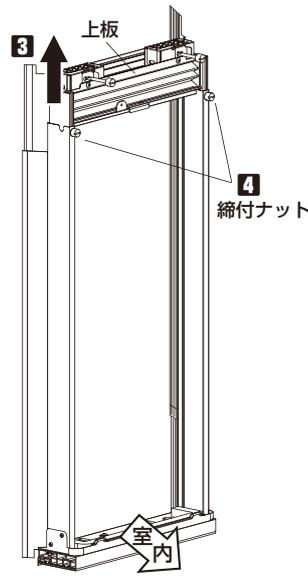
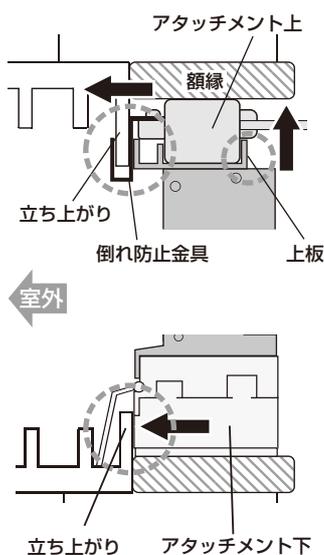
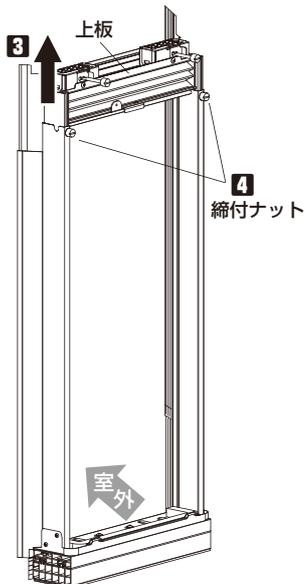
3 取付枠の上板(室内側)を持って引き上げて伸ばし、倒れ防止金具を窓サッシの上枠にかけた状態で、アタッチメント上の上面を額縁に突き当ててください。

※このとき、取付枠上部の倒れ防止金具と取付枠下部のアタッチメント下をサッシの枠にかけ、**手前(室内側)に引いて位置決め**します。



**注意** 倒れ防止金具は持たないでください。

倒れ防止金具を持って立ち上がりに差し込むと、取付枠の突っ張り固定(P6の⑧アタッチメント上で突っ張る)ができなくなります。



4 取付枠を伸ばした状態で**上板を上**に押しながら締付ナット(標準取付枠に付属)を手で締めて固定します。その後、幅の広いマイナスドライバーで止まるまで完全に締め付けます。

4 取付枠を伸ばした状態で**上板を上**に押しながら締付ナット(標準取付枠に付属)を手で締めて固定します。その後、幅の広いマイナスドライバーで止まるまで完全に締め付けます。



■アタッチメント上の突っ張りネジを間違えて締めないでください。

■締付ナットは必ず幅の広いマイナスドライバーを使用して増し締めしてください。

※下記の場合は取付枠上部を手前に引いて前後の位置決めをしてください。

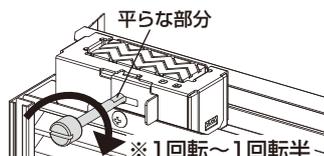
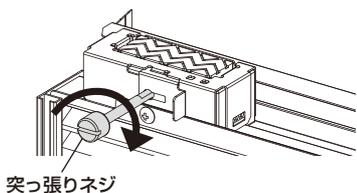
- ・倒れ防止金具中を使用する場合に、サッシ上部の立ち上がりが低く、サッシに押し付けて位置決めできない場合。
- ・サッシ上部の立ち上がりの幅が薄い場合に、押し付けて位置決めすると倒れ防止金具がガラス戸にあたり、窓が開閉できない場合。

## ⑧ アタッチメント上で突っ張る

1 手で止まるまで突っ張りネジを時計回りに締めます。(左右各1カ所)

2 幅の広いマイナスドライバーで突っ張りネジの平らな部分が水平になるように、1の状態から1回転~1回転半、時計回りに増し締めます。(左右各1カ所)

3 ロック金具を左にスライドさせ、突っ張りネジをロックします。(左右各1カ所)



■突っ張りネジはネジの平らな部分が見えない状態になるまで締めないでください。破損の原因になります。

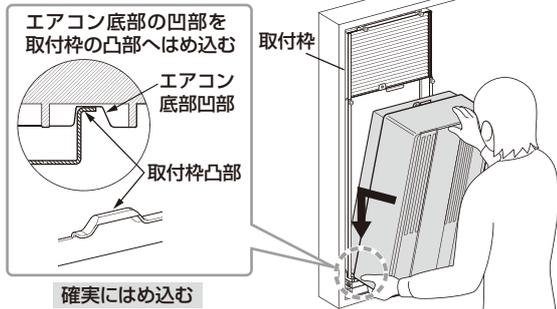
■増し締め後、据付枠にガタつきが無いが必ず確認してください。

■突っ張りネジの平らな部分が見えない状態まで締めつけた場合や、取付枠にガタつきがある場合は、突っ張りネジと締付ナットを緩めて取付枠をはずし、再度、P3の①アタッチメント上の確認、P5の⑦取付枠の据え付けの手順で据え付け作業を実施してください。

# 据付手順 (つづき)

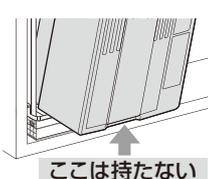
## ⑨ エアコンを取り付ける

- 1** 取付枠下部にエアコンをのせ、エアコン底部が取付枠に突き当たるまで入れます。取付枠下部の凸部2カ所にエアコン底部の凹部2カ所が入っていることを確認してください。



### ⚠️ 注意

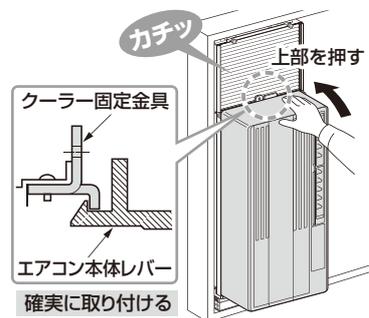
- 手をはさまないように注意してください。
- オープンパネル下部の引掛け部は持たないでください。オープンパネルがはずれ、エアコンが落下することがあります。



### お願い

- 室外側から作業ができない場合は、エアコンを取り付ける前にP8の③パテを詰める作業を先に実施してください。

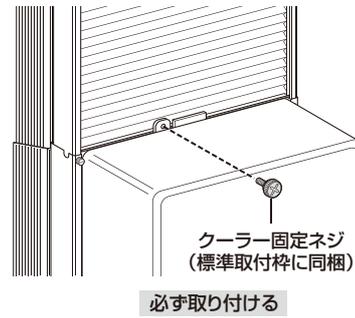
- 2** エアコンの上部をカチッと音がするまで押して、仮固定します。



### ⚠️ 注意

- エアコン本体レバーがクーラー固定金具に確実に掛かっているか確かめてください。
- エアコン本体レバーを下に押すとエアコンがはずれます。

- 3** クーラー固定ネジで取付枠にエアコンを固定し、プラスドライバーで増し締めします。

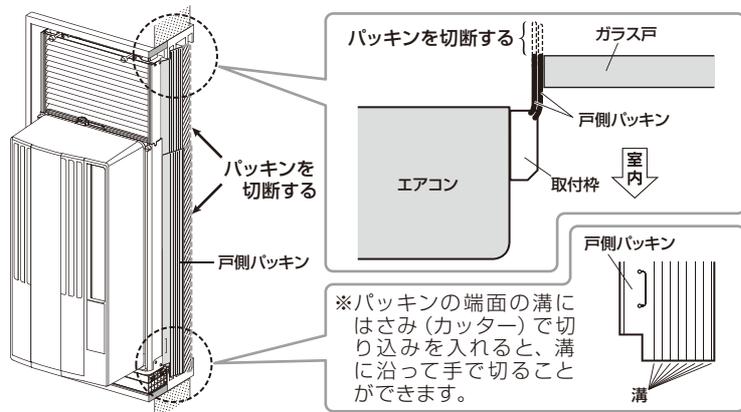


# 工事の仕上げ

## ① 戸側パッキンを切断する

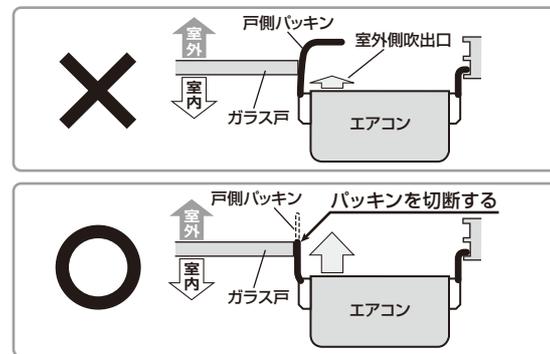
※戸側・柱側パッキンの曲がりぐせは、お湯につけることなどによりなおすことができます。

- ガラス戸よりはみ出した戸側パッキンを溝に沿って切断します。



### 【右側据え付けの場合】

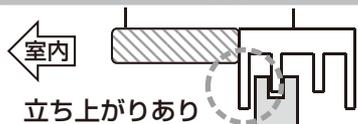
エアコンの室外側吹出口をふさぐおそれがありますので、必ず切断してください。



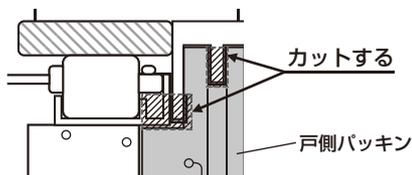
## ② パッキンを切り欠く

- サッシ上下の立ち上がりの有無に応じて、戸側パッキンと柱側パッキンをサッシの形状に合わせて、はさみ(カッター)で切り欠きます。

### サッシ上部の立ち上がりがある場合



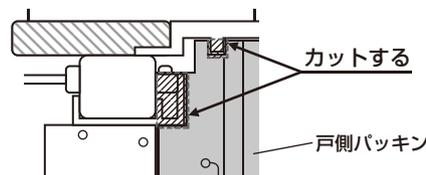
- 1** 上部のサッシ形状に合わせて戸側パッキンをカットします。P4の④延長パッキンの取り付けと同様、戸側パッキン(内側)を上へ引き上げてカットした後、元通りに下げてください。(柱側パッキンも必要に応じてカットします)



### サッシ上部の立ち上がりがない場合



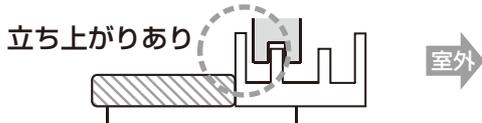
- 1** 上部のサッシ形状に合わせて戸側パッキンをカットします。P4の④延長パッキンの取り付けと同様、戸側パッキン(内側)を上へ引き上げてカットした後、元通りに下げてください。(柱側パッキンも必要に応じてカットします)



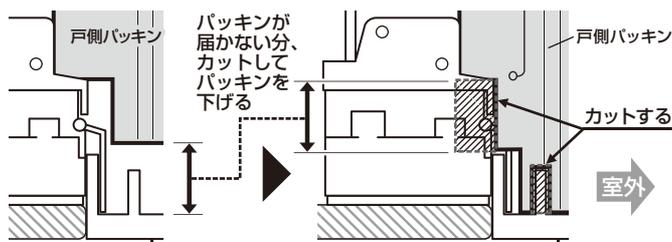
# 工事の仕上げ (つづき)

## ② パッキンを切り欠く (つづき)

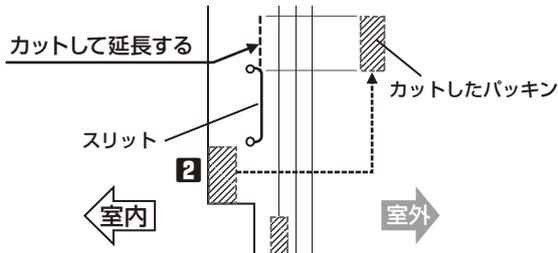
サッシ下部の立ち上がりがある場合



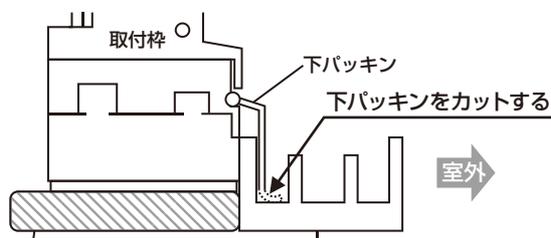
- 2 下部のサッシ形状に合わせて戸側パッキンをカットします。P4の④延長パッキンの取り付けと同様、戸側パッキン(外側)を上へ引き抜いてカットした後、元通りに差し込んでください。(柱側パッキンも必要に応じてカットします)



- 3 戸側パッキンの窓ストッパー用のスリットを2でカットしたパッキンの長さ分、カットして延長します。



- 4 サッシの底につかない長さの下パッキンをカットします。



## ③ パテを詰める

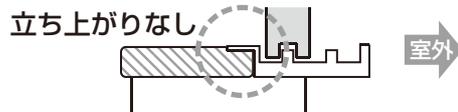
- 窓と取付枠のすき間にパテ(標準取付枠に同梱)を詰めます。

※ 雨水の侵入を防止します。

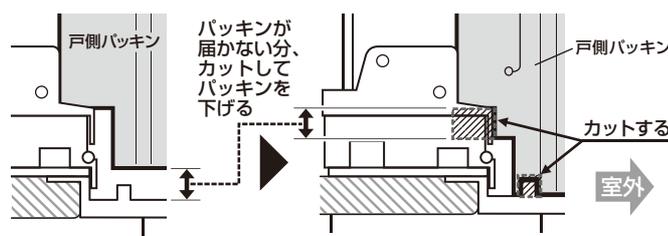
※ 特に取付枠下部のパテ詰めはしっかりおこなってください。

※ その他の箇所でも取付枠と窓との間にすき間がある場合は、その部分にもパテを詰めてください。

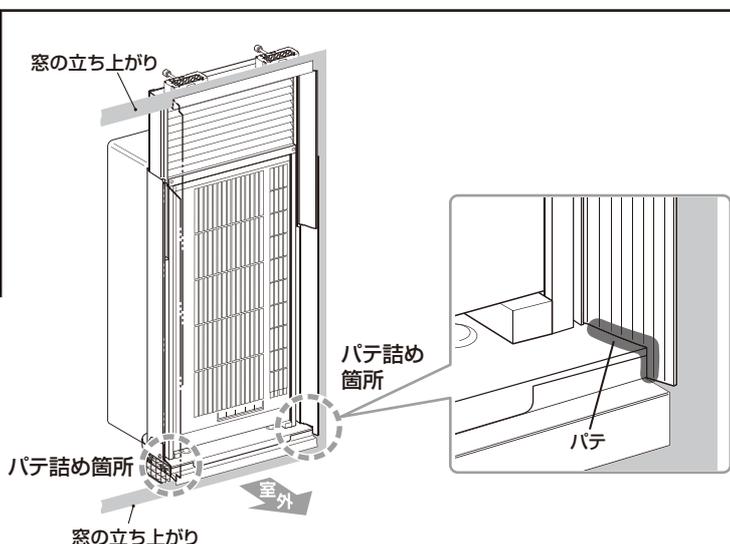
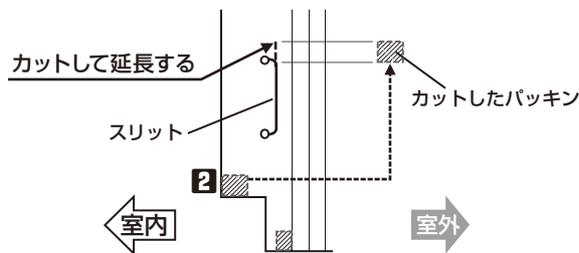
サッシ下部の立ち上がりがない場合



- 2 下部のサッシ形状に合わせて戸側パッキンをカットします。P4の④延長パッキンの取り付けと同様、戸側パッキン(外側)を上へ引き抜いてカットした後、元通りに差し込んでください。(柱側パッキンも必要に応じてカットします)



- 3 戸側パッキンの窓ストッパー用のスリットを2でカットしたパッキンの長さ分、カットして延長します。



## ④ 注意事項



2週間に一度、ガタつきが無いかわり据付枠の突っ張り状態を確認してください。ガタつきがあると、エアコン落下によるけがの原因や騒音、振動増大の原因になりますので、一度エアコンを取りはずし、据付手順に沿って再度、取付枠を固定してください。

## ⑤ この後は…

- 標準取付枠に同梱の据付説明書の「据付手順」や「据付後の確認」、「注意事項」を参照の上、窓ストッパーや窓パッキンの取付および据付状態の確認を実施してください。

